

会 員 各 位

平成18年度 関西支部 鑄造セミナーのご案内
『鑄造セミナー ―育て、鑄物の中核人材―』

主催：(社)日本鑄造工学会関西支部

関西支部は、従来の「技術講習会」を「鑄造セミナー」と名称変更をいたしました。鑄造現場、研究開発現場におられる皆様は、鑄造をより理解し、より好きになっていただく「セミナー」を企画しております。初回になります本年度のセミナーは、「現場の中核技術者」に焦点を絞り、より深く、正しい理解をしていただくとともに、他社、他機関の技術者、研究者と交流をする場を企画いたしました。

なお、本セミナーは、支部会員のみならず全国会員の皆様にも提供するものです。ご多忙とは存じますが、必ずやお役に立つものと思われまますので、多数ご参加下さいますようご案内いたします。

記

日 時：平成18年12月2日(土) 9:45~19:00

場 所：たかつガーデン(大阪府教育会館)「たかつ西」(8階)

〔大阪市天王寺区東高津町7-11 (TEL:06-6768-3911)
近鉄「上本町」駅下車徒歩約3分/地下鉄「谷町九丁目」駅下車徒歩約7分〕

参 加 費：会員6,000円 学生2,000円 非会員8,000円

(注1：費用には17:00~19:00開催の名刺交換交流会費用を含みます)

(注2：ご欠席の場合、上記の参加費は返却いたしませんので、予めご了承下さい)

定 員：100名(定員に達し次第締切ります)

申 込 方 法：平成18年11月22日(水)までに、支部事務局あて郵便又はFAXでお申し込みください。
なお、参加費は下記のいずれかでご送金下さい。

送 金 方 法：①郵便振込 口座番号：00910-7-102381

加入者名：(社)日本鑄造工学会関西支部

②銀行振込 三菱東京UFJ銀行・中之島支店(0005-092) 口座番号：普通預金 32749

(社)日本鑄造工学会関西支部 支部長 三宅秀和

申 込 先：〒579-8037 東大阪市新町12-34 (株)ナニワ炉機研究所内

問 合 せ 先 (社)日本鑄造工学会関西支部 TEL & FAX 0729-86-2608

<http://www.mat.eng.osaka-uac.jp/mse6/jfskansai/kansai.htm>

日本鑄造工学会のホームページ・アドレス <http://www.jfs.or.jp/>

＝プログラム＝

9:45~10:00 開会挨拶

(社)日本鑄造工学会関西支部 支部長 三宅 秀和

10:00~11:00 (基調講演)「知識・学習社会における人材育成と鑄造技術の伝承

― いかにより学び、伝え、利益を上げるか ―」

大阪産業大学大学院 客員教授/ie Solution(株) 代表取締役 大中 逸雄

利益をあげ社会に貢献するためには絶えざる学習とその成果の利用が要求される。

本講ではイノベーションに必要な技術と科学の関係、技術改善、新商品の開発から経営までの全てにおける効果的な学習とその伝達方法および具体例について述べる。

11:00~12:00 「現場における技術者育成」

(株)クボタ教育センター委託講師(大阪産業大学大学院 客員教授) 小西 邦彦

企業における再教育、とりわけ、実業現場教育の重要性が高い。実際の企業内現場教育事例を紹介し、あるべき技術者育成について考える

12:00～13:00

— 昼 食 —

13:00～14:00 「鋳物の魅力と鋳造の最新技術」

(株)岡本 常務取締役 堀江 尚男

永い歴史に培われ、鋳造業を生業として継続してきた当社の経験の中から、鋳物づくりの難しさと面白さ、そして鋳造業界の第二次産業革命と言われる大変革時代を前に、国内鋳造業界の概要と、新金属・ITを駆使した鋳物づくり等について述べる。

14:00～15:00 「鋳造品トラブルは宝の山 —— “なぜ”の解明と再発防止 ——」

(株)クボタ 恩加島工場 副工場長 木挽 謙治

量産鋳物の品質トラブルと再発防止の事例を用い、“なぜ”「技術的根拠」を追求し、品質管理に展開することが重要であるのか、トラブルが「経営に対する影響がいかに大きいか」について述べる。

15:00～15:15

— コーヒーブレイク —

15:15～16:45 「鋳造学の基本を知り製品に活かす」

大阪大学大学院工学研究科 助教授 山内 勇

鋳造技術者にとって持つべき要素技術を学術的要素から論じる知識が製品製造に活かされることが重要であり、木を見て森を見ず、あるいは森を見て木を見ずとならないような「鋳造学のあり方」について述べる。

16:45～16:55 閉会の挨拶

(社)日本鋳造工学会関西支部 企画担当代表理事 辻川 正人

17:00～19:00 ----- 名刺交換交流会(立食スタイル) -----

同じ会場で、受講者、講師の先生方と名刺交換、自由懇談を行います。
講演への質問、議論、また自由な討論をお願いします。

----- 切 取 線 -----

(社)日本鋳造工学会関西支部 御中

TEL/FAX 0729-86-2608 E-mail:jfs-kansai@rio.odn.ne.jp

平成18年度 鋳造セミナー参加申込書

下記の通り参加を申し込みます。

平成18年 月 日

勤務先名			
所在地	(〒)		
参加者 ^ふ が ^り 氏 ^が 名 ^な	所属部課		資格(○で囲む)
			会員・非会員・学生
			会員・非会員・学生
			会員・非会員・学生
			会員・非会員・学生
TEL			送金額 円
FAX			
送金方法を○で囲んで下さい (振込み予定日) 月 日		銀行振込・郵便振込 その他 当日現金払い	

*必要事項をご記入のうえ11月22日(水)までに、支部事務局宛に郵便またはFAXでお申し込み下さい。